

「令和7年度 学生による授業評価結果報告」

川崎医療短期大学FD・SD委員会

本学では、大学教育の質的向上を図ることを目的として、学生による授業評価を継続して実施している。さらに、評価結果を基にしたFD活動として、教員の自己点検・評価を行い、令和5年度からは学生への授業評価に関するフィードバックも実施している。

令和7年度は、質問項目の見直しを行い、計12項目に修正して実施した。

- 1) 学生の自己評価(4項目)
- 2) 授業の基礎的な事項(3項目)
- 3) 学習の推進に関する事項(3項目)
- 4) 総合評価(2項目)

回答は、「そう思わない」「あまりそう思わない」「どちらでもない」「ややそう思う」「とてもそう思う」の5段階評価とした。調査結果に基づき、科目ごとの「教員による自己点検報告書」提出後、各教員は授業改善の取り組みをWebClassに掲載し、学生への周知を図っている。しかし、学生の閲覧数は少ない傾向にあり、学生へのフィードバックの認知向上が今後の課題となっている。

以下に全体の集計結果を示す。Ⅳ総合評価 12)「私は、総合的にこの授業に満足している」は、前期4.6、後期4.5と高い満足度が示された。また、Ⅰ学生の自己評価 4)「私は、授業外学習(予習、復習を含む)をした」は、前期・後期ともに4.2であり、昨年度より上昇がみられた。授業外学修の得点は依然として他項目より低い傾向にあるものの、授業改善に向け、シラバスへの具体的な学修内容・目安時間の明示や、授業時の周知強化などの取り組みにより、授業外学修への意識づけに一定の効果をもたらしたと考えられる。

令和7年度 授業評価結果集計表

大項目	質問項目	前期	後期
Ⅰ 学生の自己評価	1) 私は、シラバスの内容（到達目標、授業内容、評価方法）を理解している。	4.4	4.5
	2) 私は、この授業中、マナー（携帯電話、私語、いねむり、遅刻、早退をしない）を守った。	4.5	4.5
	3) 私は、授業に意欲的に取り組んだ。	4.5	4.5
	4) 私は、授業外学習（予習、復習を含む）をした。	4.2	4.2
Ⅱ 授業の基礎的な事項	5) この授業では、テーマや到達目標、内容、評価方法等を予め明確に示されていた。	4.5	4.5
	6) この授業は、シラバス（到達目標、授業内容）に基づいて行われていた。	4.5	4.5
	7) この授業は、学生が授業に集中できる環境が整えられていた。	4.5	4.5
Ⅲ 学習の推進に関する事項	8) この授業では、学生が興味を持てるよう授業内容や方法が工夫されていた。	4.4	4.4
	9) この授業は、板書、配付資料、パワーポイントや動画などの視聴覚教材が分かりやすく提示されており、理解が深まった。	4.4	4.4
	10) この授業は、理解を深める上で適切な進度で行われた。	4.5	4.5
Ⅳ 総合評価	11) この授業によって、知識・技術、新しいものの見方や考え方等が得られた。	4.5	4.5
	12) 私は、総合的にこの授業に満足している。	4.6	4.5